

論文審査の要旨

報告番号	甲・ <input checked="" type="checkbox"/> 第 3023 号	氏名	鈴木 まみ子
論文審査担当者	主査 本田一穂 教授 副査 小風 暁 教授 副査 泉崎雅彦 教授		
(論文審査の要旨)			
<p>肥満モデルマウス (KK マウス) の肝臓脂肪蓄積に対する、エイコサペンタエン酸、ドコサヘキサエン酸などの n-3 系多価不飽和脂肪酸を豊富に含む鯨油の効果を検討した。6 週齢の KK 雄性マウスに高脂肪食で肥満を誘導した後、脂肪源としてラードとサフラワー油を 4:6 の割合で混合した基準食、脂肪源を鯨油に置換した鯨油食、または n-3 系多価不飽和脂肪酸の含有量を鯨油食と合わせた魚油食で 10 週間飼育し、肝臓脂肪蓄積に対する効果を検討した。高脂肪食により誘導された KK マウスの肝臓脂肪蓄積は、鯨油食、魚油食により肉眼的、組織学的に抑制された。肝臓に蓄積したトリグリセリド量は魚油食により有意に減少したが、鯨油食では有意な効果がみられなかった。肝臓に発現する脂肪酸合成酵素の mRNA レベルは、鯨油食、魚油食により有意に低下した。鯨油食には、魚油食には及ばないものの、脂肪酸合成酵素の発現阻害による一定の肝臓脂肪蓄積抑制効果がみられた。</p> <p>モデル動物の肝臓脂質蓄積に対する鯨油の効果を検討した本論文には一定の学術的価値があり、学位論文に相当すると考えられた。</p>			
<p>論文題名 : Hepatic lipid accumulation is ameliorated in obese KK mice by dietary sei whale oil (肥満 KK マウスにおける肝臓の脂肪蓄積は 食餌性イワシ鯨由来の油により改善される)</p>			
<p>掲載雑誌名 : Fisheries Science DOI 10.1007/s12562-016-0971-2, 2016 年</p>			

(主査が記載、500 字以内)